



坂本龍佑

さかもと

りゅうすけ

32歳

- ✓若さ
- ✓希望
- ✓行動力

2025年 春号
vol.10
拡大版

啓明学院高校・関西学院大学経済学部・三菱地所レジデンス・芦屋サックスホーム、2022年から現職(2期目)・啓誠会所属

今号のTOPIC

- ①3月議会で予算否決に至った経緯は? **P.1**
- ②誰が賛成し、誰が反対したのか。議会否決後の修正の内容は? **P.1~2**
- ③代表質問で何を訴えたのか **P.3** ④遅ればせながら…12月議会の一般質問の報告です! **P.4**

3月議会報告

市制100周年で初の予算否決!

通過率ほぼ100%の当初予算になぜ啓誠会は反対し、否決されたのか

これまでの西宮市議会では、様々な意見を述べながらも、最終的には多くの議員が予算案や条例案に賛成し、可決されることが一般的でした。全国的にも、いわゆる「保守系」とされる会派では、予算案に反対することは少ない傾向にあります。私が所属する啓誠会でも、10年以上議員を務めるメンバーが「当初予算案への反対は初めて」と話すほどであり、今回の反対がいかに重大な判断だったかご理解いただけると思います。



では、なぜ反対に至ったのか。その最大の理由は「**議会とのコミュニケーション不足**」です。

市役所が議会との対話を怠った結果、**市民の代表としての議員が考える「行財政改革」や「市民の望むサービス」、そして「将来も住みたい西宮市の姿」と、市長を中心とする市役所が考える「必要な予算・事業」にズレが生じたのです。**



現在、西宮市は厳しい財政状況にあります。どの程度厳しくとも「必要な事業」には予算を確保しなければなりません。ただ社会の変化に応じて事業も見直す必要があり、新たな事業を始めるには、内部の体制や既存のサービスの見直しが欠かせません。私は、財政状況に関係なく、常にこの見直しを行うべきと考えています。

こうした考えのズレが、今回の予算案に反対した大きな理由です。具体的な反対理由は、右ページに記載の5項目ですので、ぜひご確認ください。

3月21日採決の当初予算は、誰が賛成し、誰が反対したの?

当初予算案 賛否一覧	賛成(17人)			反対(23人)			
	公明 (7人)	市民クラブ (6人)	村上、よつや 佐野、一色	啓誠会 (5人)	維新 (8人)	ぜんしん (6人)	共産 (3人)

これによって、17:23(議長を除く)によって、否決となりました。

右ページに続く

啓誠会は何に対して反対したの?

※赤字は当初提案された予算額と修正後の予算額です。

反対理由

1 部活動の地域移行の進め方

60,458千円

➔ 4,115千円(R7年度)

1月25日の市政ニュースで突然発表された部活動の地域移行「プレミア」の実施は、議会に報告なく進められたことから、衝撃を与えました。新年度予算案提出後の議会への報告では、費用、場所、教育的価値など不透明な点が多く、中学生の青春の中心であった部活動の価値の継承として不十分であるという判断から反対しました。その後、啓誠会の主張を受け、予算を一旦減額し、議会との対話をし、望ましい部活動の地域移行の形を検討した後に、再度予算化することが確認されました。

反対理由

2 子供の人権のための第三者機関の設置

1,591千円

➔ 0千円(R7年度)

子供の人権のための第三者機関設置については、年間3000万円の市の独自財源を要するものですが、児童相談所や新設されるこども家庭センター、子ども会やNPO法人等、子どもが相談できる場所である既存施設を有効に活用せずに、新たな機関を設置するという方針に反対した結果、市は本検討に要する経費を取り下げました。

反対理由

3 阪神西宮駅に整備予定の新図書館の運営方針

13,024千円

➔ 0千円(R8、9年度)

民間委託を前提とした整備計画について、再開発事業の進行に合わせて再度予算化すべきであり、現段階での債務負担行為の設定は時期尚早と考えた結果、これについても見直しが見られることとなりました。(整備方針自体に反対ではありません)

反対理由

4 病院統合に伴う給与補償

466,037千円

➔ 0千円(R8~12年度)

統合新病院の新設に伴い、市立中央病院の職員は、県の職員として移籍できます。ただ、職員の現給保証については、市の事務職員として残留する場合との給与差が議会に提示されておらず、100%の給与を保証しないと職員の円滑な移籍ができないという根拠と必要性が不明なため反対しました。厳しい財政状況の上、病院統合に要する建設費等が高騰していることも踏まえ、再度労使交渉を行った上で、議会に提案されることとなりました。

反対理由

5 就学前児童応援給付事業

160,105千円

➔ 153,500千円
(事務費 6,605千円を減額)

就学前児童1人当たり5000円分の電子マネー給付する事業において、事務費の割合が20.6%と非常に高額であり、効率的な予算執行をするという意識が欠落していることを指摘した結果、見直しが見られ、修正案を可決。国の交付金を活用した事業は早期の執行を求められるものの、今後の事業においては、事務費の割合が低い事業を採用するように求めました。

当初予算案が反対多数→修正案提出

反対多数となったことを踏まえて、修正案が提出されました。なお、この修正案が反対多数で否決となると、暫定予算という2,3ヶ月だけの最低限の予算が市長専決(議会の承認なし)で組まれることになり、人件費や学校運営費などの最低限のものを除いて、**全ての事業がストップされてしまう**ことから、市民の皆様には大きな影響があります。

当然、議員の誰もが市民への影響は最小限で抑えたいと思うものの、反対した項目に対する修正が加えられていない場合、これに対しても反対せざるを得なくなることから、啓誠会としては、**明確な反対理由を5項目示すことで、適切な修正があることを期待しました。**

啓誠会が希望した事項が全て修正されたので、賛成へ!

新たな修正案が3月26日に提出。これに対する賛否がこちら!

修正予算案 賛否一覧	賛成(29人)				反対(11人)	
	啓誠会 (5人)	公明 (7人)	ぜんしん (6人)	市民クラブ (6人)	森、村上、よつや 佐野、一色	維新 (8人)

29:11となり、賛成多数で修正案が可決。市民に影響の大きい暫定予算となることはありませんでした。

代表質問ご報告

3月議会では、啓誠会を代表して、初めて代表質問を務めさせていただきました。Youtubeで質問動画をご覧ください →



市長公約=市民との約束だった、こども医療費の無償化は実現不可?

石井市長は選挙の公約で、こども医療費無償化を掲げましたが、市民の皆様と約束した完全無償化のためには、約6.8億円を要します。任期内で最後となる当初予算では盛り込まれることはなく、令和7年度の予算で実施されなければ、「公約未達」ということとなりますが、その認識を問いました。



令和7年度中にこども医療費無償化が達成されなければ公約未達では?

100%達成ではないが、一定達成したと考えている



石井市長



補正予算によって、令和7年度中に拡充する考えはあるか

6年度の決算の結果を見て判断したい



石井市長

公約は達成か未達のどちらかで、△はありません。また、現職でありながら公約を達成できなかった理由は、石井市長の財政見通しの甘さです。そして、達成か未達かを答えない曖昧な目標設定と認識が、行政運営全体に悪影響を及ぼしています。明確な目標設定とそれに対する振り返りを行うことが、よりよい組織づくりの第一歩です!

財政難の影響はこういうところに出ています!



財政難の影響で、放課後キッズの全校実施が令和7年度末→令和10年度末に延期されるのは、看過できない! 早急に実現すべき!

令和10年度より早く全校実施となるように指示をした



石井市長



公園リニューアル工事を毎年行う予定だったのが、物価高騰や財政難の影響で、2年に1回に減少している。子供達の大切な遊び場を守るために、毎年実施すべき!

可能な限りスピードアップできるようにスケジュール調整を図っていく



副市長

このように前倒しが明言されました! これらは財政難であっても、優先順位高く実施すべき事業です。引き続き、西宮が子育てしやすい街であり続けるように努めてまいります。

お知らせ

次回選挙から議員定数が41→40になります

私は、啓誠会の代表として、議員の資質向上や闊達な議会運営を目指し、議員定数の削減を訴えておりました。3月議会において、41の定数を40に減少する議案が賛成多数で可決となりました。市民の皆様からの意見を聞く機能をさらに強化し、3人分、4人分の働きができますよう努めてまいります!



これまでと変わらず頑張りますので、よろしくお願ひします!

一般質問ご報告

行政を問いただすよりも、行政を動かす質問を



01 空き家対策について

坂本の質問 空き家問題が進行する中、京都市が導入予定の空き家新税にない、解体費等への補助金によって、流通を促進し、宅地の有効活用に取り組んでは?



市の回答 空き家率が向上した時に備えて、研究していきたい。



ポイント! 不動産のニーズの高い西宮市だからこそできる空き家流通の取り組みを進め、人口増加を目指していきます!

02 公園整備のためにマンション開発事業者から負担金を求めるべきでは?

坂本の質問 誰もが利用できる大規模な公園を作るためには、たくさんの予算が必要です。マンション開発事業者から公園整備の負担金を求めることによって、大規模公園整備のための予算としては?

市の回答 法的な問題点を整理した上で、実現可能性を探っていきたい。



ポイント! 大きな公園があると、市民の集い場になり、まちに賑わいを生み出します。大きな公園の整備のためのルールづくりを目指していきます!



03 企業等の転出と地域の経済循環について

坂本の質問 企業・工場・スポーツチームの流出が相次ぐ中、跡地利用において、物流施設と製造業の工場のどちらが望ましいと考えるのか。



市の回答 雇用や財政面を考えた時に、製造業が増えることが望ましいと考えている。



ポイント! 産業の空洞化は街の活力を低下させます。跡地利用において、製造業が増加するようなルールづくりを目指します!

04 証明書のコンビニ取得を促進するために、10円で交付すべきでは!?

坂本の質問 住民票等の証明書はコンビニで取得できるが、その普及率は約40%に留まっている。現在、数百円の証明書を10円で発行することで、利便性の高さを実感していただき、窓口を訪れる方を減らせれば、職員配置の適正化が可能になり、収入の低下以上の効果が見込めるが、取り組む考えは?

市の回答 交付率上昇が期待できるが、恒久的引き下げは財政に相当な負担となる。期間限定も含め、先事例を研究し、額や時期等を検討する。



ポイント! 10円交付に向けて前向きな答弁をいただきました! 今後の実現にご期待ください。期間限定かもしれませんが、コンビニでの証明書取得の便利さをぜひ体験してみてください。窓口の混雑緩和にもつながりますので、ご協力よろしくお願いします!



皆様のお声を聞かせてください!

市政相談、ご意見、このチラシの感想などお気軽にお寄せください。SNSからも受付中です!



各種SNSはこちら!



随時更新中! SNSで繋がりませんか?

連絡先(啓誠会控室) 〒662-8567 六湛寺町10番3号 議員控室 啓誠会

電話 080-2448-1226

メール info@sakamotoryusuke.com

ウェブ sakamotoryusuke.com